

# ぶらり旅

北茨城リトリート編

今春「筑波山ツアー」を主催してくださった柚木千文さんから「秋にも茨城へ遊びにいらっしゃいますか?」とお声かけいただいたのが、今年の6月。「遊びに」という言葉で、反射的に「いきます!」と答えてしまったことから、この企画が始まりました(笑)。

「日常生活からいったん距離を置き、新しい場所で新しい体験をしながら、自分と向き合う時間をつくる」という意味の「リトリート」。1泊2日「北茨城のパワースポット満載!なるみんと行くヒーリングリトリート」の始まりです。



あおなむちのみこと すくなひこなのみこと  
856年に御祭神大己貴命・少彦名命がこの地に降臨したことから創建されたという大洗磯前神社ふもとの海岸にて。



お世話になった「海づくしの湯 はぎや旅館」さんから望む日の出。



日本三大瀑布の1つである袋田の滝は、落差120m、幅73mというスケール。

翌朝は「海づくしの湯 はぎや旅館」さんから望む日の出からスタートし、泉神社と大甕神社を参拝。どちらも紀元前の創建とされる古社で、この地のエネルギーの清々しさを、はつきりと実感できるところでした。「泉」と「甕」。共に、水と関係している文字の「も」、この地のエネルギーの特徴を示しているのかもしれませんね。

次に訪れたのは、日本三大瀑布・袋田の滝。四段になつて落ちていること、四季折々に訪れて初めて本当の良さがわかるということから「四度の滝」とも呼ばれているそうです。名物の「けんちんそば」も絶品でした！

今回のリトリートの締めは、大洗磯前神社。境内からは太平洋が一望でき、ふもとの海岸までは歩いて降りることができます。参加者の皆さんも、童心にかえつて波と戯れておりました(笑)。戯れすぎて、波をかぶつた人(私です...)もいましたが(笑)、とても楽しく充実した2日間となりました。

翌朝は「海づくしの湯 はぎや旅館」さんから望む日の出からスタートし、泉神社と大甕神社を参拝。どちらも紀元前の創建とされる古社で、この地のエネルギーの清々しさを、はつきりと実感できるところでした。「泉」と「甕」。共に、水と関係している文字の「も」、この地のエネルギーの特徴を示しているのかもしれませんね。

次に訪れたのは、日本三大瀑布・袋田の滝。四段になつて落ちていること、四季折々に訪れて初めて本当の良さがわかるということから「四度の滝」とも呼ばれているそうです。名物の「けんちんそば」も絶品でした！



以前、何方かから「宇宙から光つて見える場所がある」と聞いたことがあります。今回お声かけいたただいた北茨城の御岩山が、なんとその場所！古代から「信仰の地」であり、「光の柱が立つ場所」と云われてきたのだそうです。

あちらこちらにある磐座（神が降りてくる依り代。また御神体そのものとした巨石）から、とても気持ちの良いエネルギーが発せられていきました。



今回も素晴らしい旅を企画・主催していただき、ありがとうございました。どうもありがとうございました。



ありがとうございました。